



幸樹

こう じゅ

第 42 号

2018 年 9 月 1 日

発行・一般社団法人幸樹会「幸樹」編集委員会

……………幸樹会事業所……………

からたち薬局・介護ショップからたち ☎047-710-2785

あんず訪問看護ステーション ☎047-701-5559

あんず居宅介護事業所 ☎047-701-5558

ケアステーションゆず ☎047-701-5506

看護小規模多機能型居宅介護さんしょう ☎047-710-0331

幸樹会本部 ☎047-710-7550

〒270-2254 千葉県松戸市河原塚 411-1 幸樹会館



絵・井上 忠司 いのうえ くにし 愛知県生れ。文化学院デザイン科卒業後、グラフィックデザインの世界へ。食品関係・洗剤関係の仕事を経てパッケージのアートディレクター（AD）になる。リタイア後に趣味で始めたバードウォッチングの魅力に夢中になり、10 年間鳥の絵を描いてきました。さんしょうのご利用者です。

ハ柱学習会(定期勉強会)

「デンマーク訪問報告会」を開催

8 月 17 日、中野三代子代表理事がデンマーク訪問報告を行ないました。参加者は 30 人、職員のほか地域の皆さん、他法人の方々など 11 人が参加してくださいました。

「介護が必要になった時を考えると、税率が高くても良いと思った」「そのためには税金の使い道がはっきりわかる政治の在り方、住民の政治参加が必要ね」「実務に追い回されるのではなく、必要なことをもとに行うケアプランづくりはうらやましい」「自

己決定の尊重、自立を支援するケアが、高齢者の自由で意義のある生活をつくっているというのが、いいなあ」「看護師、介護職員、保育士の基礎教育が共通というのはいいと思う」等が感想がありました。『デンマーク訪問記』を希望者にお配りしますので職員にお申し出ください。気楽にできる出前学習もお受けします。

▼次回学習会予定（「定例日：毎月第 3 金曜日」）

●9 月 21 日（金）、18：30～、

「認知症ケア実践者研修報告」

報告・大塚かすみ（あんず訪問看護 ST 所長）

場所：幸樹会館 2 階会議室 《参加自由》

勇美財団助成事業企画 第 1 回「看取りについて語り合いましょう」

●10 月 12 日（金）14:00 から 16:00 ●場所・あつまーれ幸樹（旧からたち薬局）

●ミニ講座講師：高林克己先生（三和病院） 看取り経験や関心のある方々で共に語り合いましょう



2018 夏まつり

第16回地域交流カフェ・夏まつり

熱気ムンムン！ 楽しさいっぱい！

8月21日の地域交流カフェ・夏まつりには、利用者・ご家族・近隣の皆様・三和病院の皆さん・職員家族など大勢の方々にご参加いただきました。

今年はより「まつりらしく」と、利用者の皆さんにも浴衣や甚平を着ていただきました。「浴衣大好き、自分で縫っていたのよ」という方もいて、一気にまつりの雰囲気になりました。

模擬店には、焼きそば、ホットドック、もつ煮、ところてん、ポップコーン、綿あめ、かき氷、ラムネ、ノンアルコールビールなどが並び、まつりの食欲をかきたてました。特に利用者の助川信弘さんと作った“居酒屋のぶ”のもつ煮は大好評で、皆さんに「おいしい！」と言っただけでした。

三和病院入院中の患者さん、齊藤丈夫先生、渡邊聡枝先生、病棟の看護師さんも参加されました。利用者の皆さんも主治医が来てくれてうれしそうでした。そのなかで、101歳の藤倉牧さんは当日が誕生日の最

高齢参加者、嬉しそうに綿あめ・かき氷を召し上がっていました。あんず訪問看護の利用者の武本敦志くんもお母さん・弟さんと参加され、和室で経管栄養をしながら、太鼓をたたき、まつりの雰囲気を楽しみました。



ヨーヨー釣り、輪ゴム鉄砲射 101歳の藤倉牧さんの、輪投げなど手作りゲームコーナーもつくられ、子どもたちが自分たちで自由に運営して楽しんでいました。

模擬店が終わった後は、盆踊り大会を開催しました。参加者の皆さんが一体となって踊り、盛り上がりました。

盆踊り大会の後は太鼓体験で、利用者の皆さんや子どもに和太鼓をたたいていただきました。「初めて太鼓叩いた」という方もいて、誰でも気軽に音を出せることもあって楽しまれていました。

日暮7丁目・かぶと山・牧の原町会の町会長・役員の皆さんにも参加していただきました。「すごい人出ですね。この会場ではもう狭いぐらいですね」「にぎやかで楽しいですね」と感想を述べられていました。

いつも以上に皆さん活動的で、活気にあふれた夏まつりとなりました。
(小島御国)

あんず訪問看護ステーション副所長・沼 さおり

私は看護師になって 25 年間、ずっと病院勤務でした。以前から在宅医療、訪問看護には興味をもていましたが、きっかけがなく踏み込めずにいました。そんな中、今年の 4 月、あんず訪問看護ステーションに入職し、お世話になることになりました。しかし、私に訪問看護が出来るのだろうか、と最初は不安でいっぱいでした。ご自宅に訪問するなんて、初めてです。何をどうしてよいものか、何かあったらどうしたらいいのか、とても戸惑いました。同じことをするのにも、病院と、自宅では環境が全く違います。医療物品だって揃っていません。

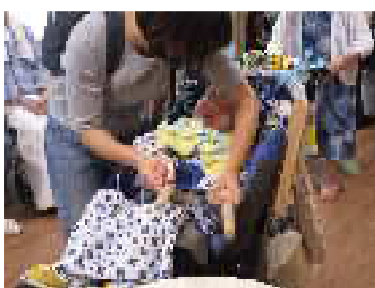
自宅で過ごす効き目はすごいな！

以前、私が働いていた病院に入院していた患者さんのお宅に、訪問看護でお伺いしました。病院では見られない笑顔が見られます。「病院よりやっぱり家がいいよ！」

「また会えてうれしい！」と言ってくれました。前より元気になっているのが一目でわかります。また、同じく入院していた患者さんですが、床ずれがまだ治っていないのに退院しました。ひどくなって戻ってくるだろうと思っていた床ずれが、訪問してみるとほぼ治っています。しかも、寝たきりだったのが、自分で立って少しだけ歩くこともできるようになっています。やっぱり自宅で過ごすってすごいな…と、感動しました。

そして、環境も大事ですが、今まで関わっていた訪問看護師の適切な処置、観察能力の大きさにも驚かされました。医療物品がきちんと揃ってなくても大丈夫なのです。いろいろ考え代用して処置できるのですね。今まで工夫して行っていたという事がよくわかりました。ちょっとずつですが、訪問看護に慣れてきはじめてきましたが、まだまだ知識、経験不足です。ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、よろしくお願いします。

「病気や障がいがあっても、住み慣れた家で生活したい」「人生の最後を我が家で迎えたい」…、そんな思いを持たれる方がだんだん増えてきています。みなさんが安心して安全な環境で自宅生活が送れるよう、私たちあんず訪問看護スタッフは、みなさんのもとへ訪問に伺い、心をこめて支援して行きたいと思っています。





デンマーク便り...⑨

ラスムッセン 京子

デンマークの大学には入学試験はありません。高校3年間の卒業資格を認定する全国統一試験による12段階の評価によって、行きたい大学が決まります。大学は、医学部や歯学部などの修学基準は6年生、他学部のはほとんどが5年生基準で、修士卒業です。

大学もまた競争的評価ではなく、教養豊かで有能な専門家を育成する教育を提供することが目的ですから、卒業・資格取得まで厳格な能力試験・審査があります。そして実際に、卒業するのに2～3年オーバーする時間を費やすことは普通にあります。

卒業資格まで厳格な能力試験



コペンハーゲン大学図書館の玄関で

理数系は高校統一試験の成績評価が文系に比べると1.5段階は低いと言われていて、そのせいか、評価が11以上という難関である医学部や心理学科にも文系出身の学生が多く入学してきます。でも、医学部に入学許可が下りても、最初の2年以内に高等数学(数Ⅲなど)、物理、化学を自分で試験を受けて取らないと医学部に残れません。そのため文系出身の学生は、夜間学校に行ったり、家庭教師を3～4人共同で雇って試験勉強しています。理系出身の学生が解剖学などに集中しているときに、高校で取得していなければならない教科でかなり苦労する学生がいて、結局この教科のために医学部を去らなければならない学生も出てきます。

全員が受けられる国の奨学金制度は、基準期間より1年長く受けられるだけなので、オーバーした期間はアルバイトをしながら生活費を捻出することになります。途中で休学し、2年とかフルタイムで働いて生活資金を稼いで又学生生活に復帰する人もいます。結構学生の平均年齢の高いのにはそういう理由があります。これもデンマークの大学の現状です。



あんず居宅のご利用者・粟沢敏明さんがメンバーのウクレレSKバンドが、楽しい楽曲を披露してくださいました。
(8月10日)

第12回さんしょう運営推進会議報告

8/21(火)、さんしょう運営推進会議を開催いたしました。開設以来丸2年となり、2ヶ月に1回の開催なので今回で12回目となりました。東部地域高齢者いきいきあんしんセンター・広谷様、日暮7丁目町会の宮城様、牧の原団地二街区高齢者支援ボランティアたんぼぼの会代表・鈴木様、利用者代表・井上様、かえりえ河原塚・牧野様、ガーデンコート常盤平・工藤様にご参加いただきました。法人からは4名の参加。

前回の運営推進会議以降3名の方をお送りさせていただきましたので、今回も、それぞれの方々の利用の経緯や、お亡くなりになるまでのエピソードなどについてお話をいただきました。

参加された方からは、看取った場所についてのご質問や、亡くなった後の手続きについてのご質問がありました。また、「看取りについての具体的な事例が聞けて参考になりました。自分の家族のことに置き換えて考えてみて、今後非常に心強いです」とのお言葉もいただきました。

新入職員紹介

介護職員・野崎圭介

8月よりさんしょうで働いています。幸樹会の地域に根付いた取り組み・理念に感銘を受け、是非、このような法人で働かせていただきたいと思い入職させていただきました。介護職としては、4年のブランクがありますが、ご利用者のニーズにお応えできるよう勤めていきたいと思っていますので、宜しくお願い致します。



職員募集！非営利・働きがいある職場

薬剤師・看護師・介護職員

●無資格の方もご相談を。資格取得支援制度あり
問い合わせ：本部中野まで、☎047-701-7550

今月の屋上太陽光発電量は、

1392KW

幸樹会館電力使用量 6774KW 自給率 20.5%

